

家族そろって神の館へ

12月 愛寿御礼信者参拝時

ことしの心の姿が 迎える年を歩む 我が「人生」へとつながってゆく
一年一年「^{愛心}心」深めて 神の手の中 全ての出会いに感謝する^{人間}人であれ

今年の歩みを振り返って内省し、その気づきを翌年につなげる愛寿御礼信者参拝時。一年を締めくくる12月は、自分を見詰め直し、心を清めて新たな年へと向かうことが大切です。そこに、年を重ねるほど、さらなる発展の人生を歩めます。

1月 新年信者参拝時

迎える年も 心正しく信者の道が歩めるように 神魂宿りし分魂を 信者に預ける
^{にち}日々 朝と夕 「教え」を心の支えに生きられるようにと
家族そろって神魂に 思いの全てを語りて生きよ

1月1日祈願祭では、一年の指針と迎えた年がどのような年かがつかめます。環境にまわれず、生きがいにあふれる日々を過ごすために、必要な心の在り方をいち早く学び、新たな御神体をお預かりして、祈願とともに真理で生きられる自分を目指しましょう。

平成30年からは、神魂誕生15周年記念展示会の内容を一部リニューアル。真実の^{みち}光会館^{あんみょうでん}安明殿1階に、神示教会の歴史を振り返る展示室を常設します。

年末年始の予定

12月30日(土)	神総本部休講日、 ^{ひかりのさと} 偉光郷・ ^{ひかりのやかた} 偉光会館閉門日
31日(日)	神総本部休講日、偉光郷・偉光会館閉門日
1月1日(月・祭)	祈願祭、祈願祭(収録ビデオ)、 ^{今年の指針を学ぶ} 「夢ある一年に」
2日(火)	祈願祭(収録ビデオ)、 ^{今年の指針を学ぶ} 「夢ある一年に」
3日(水)	祈願祭(収録ビデオ)、 ^{今年の指針を学ぶ} 「夢ある一年に」
4日(木)	祈願祭(収録ビデオ)、 ^{今年の指針を学ぶ} 「夢ある一年に」、教主担当信者心の道勉強会
5日(金)	通常の授業体制に

1月1日の開門時間

神総本部；23:30(12月31日)～17:30
・御神体の受け取り 23:30～17:30

・「今年の指針を学ぶ『夢ある一年に』」の実施時間は、神示教会公式サイト、掲示でご案内します。

偉光郷；8:30～16:00

偉光会館；公式サイト、各偉光会館でご確認ください。

※1月2日以降の開門時間は通常どおり

※平成30年から神総本部休講日、偉光郷・偉光会館閉門日の在り方が変わります。

神総本部は月4回の休講日に加え、2回の準休講日を設けます。偉光郷・偉光会館は閉門日を月6回に増やします。詳細は、平成30年神示教会カレンダーや公式サイトでご確認ください。

家族そろって神の館へ

正月にはいち早く御神体の受け取りを

12月15日 清魂の儀
1月23日 清礼の儀

出席対象；地域窓口

信者の皆さまには、当日11:00から教主ご担当の信者心の道勉強会で、それぞれの神事で表された神示をお伝えします。

神の使い人が、一人一人の仕上げを願い、清魂の儀をもって御神体に神の御魂を封じ込めてくださいます。清礼の儀では、前年の御神体の御魂抜きとともに、各自の思いも清めてくださいます。いち早く御神体をお預かりし、折に触れて思いを語って心の安定を図り、神魂とともに喜びにあふれた毎日を過ごしていきましょう。

御神体の受け取りは元日から

御神体は、神総本部、全国の偉光会館ひかりのやかたで1月1日から受け取れます。各会場で御神体を受け取る際は、「御神体申込書」を記入してお持ちください。返納された御神体は、清礼の儀で御魂抜きを行います。1月23日を過ぎた場合も、随時神総本部で御魂抜きをしますので、早めにご返納ください。

事情のある方は神の館で年内の受け取りも

離島や雪国にお住まいの方やさまざまな事情のある場合は、年末に受け取れますので、神総本部神受窓口しんじゅ、偉光会館にお申し出ください。



かんかざ みつわ 神飾りと三和飾りの交換は年内に



御神居（神棚）の神飾り、三和飾りは、新たな御神体をお祭りする前に交換しましょう。年末は窓口が混み合いますので、お早めにお求めください。なお、前年の物は、紙に包むなどの配慮をして各自で処分してください。

地方行事会場でも受け取りが

地方行事会場でも12月、1月を中心に、御神体、神飾り、三和飾りをはじめ、平成30年の教会カレンダーなどもお求めいただけます。神の館まで遠い地区の皆さまは、ぜひお越しください。